

LINEヤフー

プレスリリース
2026.1.30
LINE ヤフー株式会社

飲食店向け予約管理サービスを提供する 株式会社トレタの株式取得に関するお知らせ

LINE 公式アカウントを起点に、飲食店の DX 推進に貢献する予約・CRM 型 SaaS の構築を目指す

LINE ヤフー株式会社（以下、LINE ヤフー）はこのたび、株式会社トレタ（以下、トレタ）の経営株主との間で、同社の発行済株式の取得に関する合意に至りましたので、お知らせします。今後は、所定の手続きを経て同社の子会社化を目指します。

LINEヤフー

株式会社トレタの株式取得に関するお知らせ

予約から来店後までを支援する飲食店向けSaaSの構築へ



LINE ヤフーは、国内で約 1 億ユーザーを有するコミュニケーションアプリ「LINE」をはじめ、検索、メディア、EC など、多様な領域で生活者向けのサービスを展開し、日常を支えるライフプラットフォームの構築を進めています。また、多様なサービスを事業者とともに共創するために、「LINE 公式アカウント」を起点としたビジネスソリューションの拡充に取り組んでいます。

なかでも、「LINE 公式アカウント」を起点とした SaaS（クラウド型サービス）ソリューションの展開は、2026 年度以降の重点戦略の一つと位置付けており、特に LINE 公式アカウントを既に積極的に活用いただいている飲食・理美容といった対面サービスを提供する業種との連携を一層強化していきます。

具体的には、飲食業種向けには予約・注文受付（モバイルオーダー）および POS システム（販売管理システム）、理美容業種向けには予約管理システム、全業種向けの顧客管理システムのリリースを予定しております。これらシステムと「LINE 公式アカウント」は連携を前提として設計されており、本ソリューションにより顧客の来店前から来店後のフォローまでを一気通貫で支援します。

飲食・理美容業界では、人手不足といった構造的課題に加え、デジタル化やデータ活用が十分に進み切っていない中で、顧客との継続的な関係構築が競争力を左右する状況にあると捉えています。

LINEヤフー

こうした業界特性に対し、国内で約1億ユーザーを有し、日常的に利用されている「LINE」を通じた顧客接点と、前述の注文・予約受付、顧客管理機能による顧客との関係性の深化、それらを通して取得したデータを活用したCRMを組み合わせることで、導入・運用の負荷を抑えながらDXを推進できると考えています。

また、こうしたソリューションの構築に加え、飲食・理美容業界の事業者に対する提供・サポート体制を強化するため、専門子会社「LINEヤフービジネスパートナーズ」を設立しています。現場に即した導入・活用支援を通じて、ソリューションの浸透と活用促進を図っていきます。

※「LINEヤフービジネスパートナーズ」に関する詳細は、以下のプレスリリースをご覧ください。

(URL) <https://www.lycorp.co.jp/ja/news/release/018028/>

トレタは、飲食店向けの予約・顧客管理システム「トレタ予約台帳」を中心に、予約管理や顧客管理、データ活用などを通じて、業務効率化と顧客体験の向上を支援するSaaSソリューションを提供しています。飲食店経営の現場経験に基づく直感的で使いやすいプロダクト設計を強みに、全国で累計19,000店舗超の導入実績を有し、幅広い業態・規模の店舗から支持されています。

LINEヤフーは、本件を通じて「LINE公式アカウント」と「トレタ予約台帳」の連携により「LINE」上での予約受付・管理機能を実現するとともに、自社開発する注文受付（モバイルオーダー）、再来店促進、さらにはそれらのデータを活用したCRM（顧客関係管理）といった機能をまとめて、一気通貫で支援できる飲食業種向けSaaSソリューションの構築を目指します。

今後は、「トレタ予約台帳」を中心機能の一つとして位置付け、「LINE」を基盤とした飲食業種向けSaaSソリューションの提供価値最大化を図るとともに、来店ユーザーにとっても、予約から注文、来店後のフォローまでをLINE上でシームレスに完結できる利便性の高い店舗体験を提供していきます。

LINEヤフーは、リアルとオンラインが交差する日常の中で、事業者とユーザー双方に新たな価値をもたらすサービスの創出に取り組んでいます。

今後も、飲食・理美容といった業種特化型のSaaSソリューションを通じて、生活者の利便性向上と産業構造のデジタル変革の両立を目指していきます。